

一步先ゆくORナースをサポートします

手術看護 No.1 専門誌

オペナーシング

OPE NURSING

The Japanese Journal of Operating Room Nursing

4

2013
vol.28

2013年4月1日（毎月1回1日発行）第28巻4号（通巻369号）
1987年2月10日第三種郵便物認可 ISSN 0913-5014

まずは
ココから覚えよう!
モニターの波形・
数値の読み方付

W特別企画!

体位固定に必須!

褥瘡・神経障害・
関節可動域の知識

特集

Special Edition

新人だから知っておきたい

すべてに理由があるからよくわかる!
手術看護10日間必修講座

第2特集

新人もベテランも覚えておきたい！

術前に注意すべき薬剤

新連載

理論を知って 実践に生かす！ 手術室の問題解決ナビ

問題解決技法とは

連載

「どうして？」がすぐわかる！ 器械出し・外回りの超注意POINT

内視鏡下腰椎後方椎間板摘出術（MED）

レベルアップを目指す！ パッと見てカンタン図解！ 図表から学ぶ 麻酔の知識力UPセミナー

肝機能障害をもつ患者の術前評価

知っていますか？ OR最新トピックス

内視鏡外科手術症例数の推移と今後の動き

—日本内視鏡外科学会による内視鏡外科手術に関するアンケート調査より—

MC メディカ出版

手術室から さんにおはよう

第40回 IMSグループ医療法人社団明芳会
横浜新都市脳神経外科病院

★わたしたちの手術室はこんなところです！

- ・病床数：317床
- ・手術室数：3室（バイオクリーンルーム1室）
- ・手術室スタッフ数：計12名（1年目（2名）、2年目（2名）、3～4年目（2名）、5年以上（6名））
- ・年間総手術件数：1,591件（2011年度）
- ・勤務体制：日勤・遅出・夜勤（救急外来対応、緊急手術対応）・待機制
- ・麻酔科医の人数：常勤1名 非常勤2名



★こんなスタッフ教育をしています！

- 新人教育：新人教育・指導はプリセプターシップで行っており、フォローは手術室新人教育担当者が行っています。手術室に配属された新人さんは先輩看護師から、約14日間のオリエンテーションを受けた後に、中材業務から始め、新人教育マニュアルに沿って教育計画を1カ月ごとに立案し、整形外科の器械出し、脳神経外科の器械出し、カテーテル室の順で行い、その後、外回り業務を開始します。
- 勉強会：手術室経験者と既卒者（手術室未経験者）・新卒が割合として半数ずつなので、2012年度は手術室全体の知識の底上げ・把握をするため勉強会係が中心となって、月に1回の小テストを実施しました。そして後日、解説を含めた勉強会を行いました。また、各スタッフが持ち回りで「麻酔について」「心電図について」といった勉強会を定期的に行ってています（テーマは意見をスタッフ全員から募って決定しています）。勉強会では、ケースカンファレンスも行い、手術の振り返りや手術看護の共有を図っています。

（宮脇千鶴子／主任／看護師歴7年・手術室歴6年）

★ちょっとだけ紹介します！～わたしたちが使っているマニュアル

手術室マニュアル	手術室マニュアル	手術室マニュアル	手術室マニュアル
手術室マニュアル	手術室マニュアル	手術室マニュアル	手術室マニュアル

2011年度にスタッフ総出で大幅にマニュアルを改訂しました。元々あった脳神経外科の各術式に加え、整形外科の術式も新たに増やし、手術の概要・適応から、ポジショニング、集める資器材の一覧をまとめています。マニュアルは手術の流れ・必要物品・器械出し・外回りに分けて記入しています。ポイントでは写真を入れて、新人・中途者でもわかりやすく活用しやすいようにまとめています。

（三田村裕子／看護師歴14年・手術室歴9年）

きらきら活躍中!! 手術室のホープさん



看護師としてのスタートが遅く、手術室と聞いてドキドキしながら働き始めましたが、先輩や医師の方々が皆優しく、日々充実しています。

- 得意な術式：脳神経外科手術の開頭クリッピング術が好きです。緊急を要する場合も多く、術後に患者さんのレベルが回復すると本当にうれしいです。

（栗城俊哉／看護師歴2年・手術室歴3年）

人工膝関節置換術
器械出し中！

●ホープさんってこんな人です！

社会人経験もあるため、コミュニケーションのとり方が上手で手術室の和み系キャラです。勉強熱心でもあり丁寧にノートをまとめています。2013年度はいよいよプリセプター候補。眞面目に仕事に取り組む姿勢を後輩に伝えていってほしいと思います。（有森裕美／看護師歴6年・手術室歴2年）

頼りになります！手術室のリーダーさん



術前訪問のパンフレットは
私が作りました！

2012年度は整形外科チームリーダーとして、手術マニュアルの作成を中心に行ってています。リーダーとしては課題も多いですが、周囲に助けられながら日々頑張っています。術中の看護も重要ですが、手術は患者さんにとっての一大事。不安や緊張を和らげられるように、術前訪問では笑顔を忘れず、わかりやすい説明を心がけています。

（三田村裕子／看護師歴14年・手術室歴9年）

●リーダーさんってこんな人です！

とても患者さん思いで頼りがいがあり、術前訪問の短時間で患者さんと打ち解け不安を軽くしてくれます。手術室だけでなく災害支援ナースとしても活動しており、被災地でも活躍されました。周りを元気にしてくれる方です。

（辻友美／看護師歴9年・手術室歴3年）

★実はわたし…特技があります！



院内のフラダンス同好会に手術室から4人入っています。緊張感のある職場なので、フラの音楽やダンスで癒され、ストレス発散しています。

（右写真の左から、氣田ゆかり〔師長〕、引地生美〔主任〕、辻友美、宮脇千鶴子〔主任〕、三田村裕子）

「うちの手術室を紹介したい！」という方は、ぜひ編集部へE-mail（ope@medica.co.jp）をお送りください！皆さまのご応募をお待ちしております。